

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		PARCじょうよう		公表日		2025年3月4日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制・ 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		様々な教材や文献等を使用し、保護者様や先生方へのフィードバックを行っております。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		利用希望者数が増加しているため、ややひっ迫した状況ではあるが、多職種を配置しております。		
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		個別支援計画を立案し、保護者様へ提示する前には全職員で会議を行い、共有しております。 また、目標に沿って支援が行えているか、定期的に評価しております。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に保育所等訪問支援に従事している職員が集まり、会議をおこない、情報共有や個々の困りごとに相談を行っております。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		職員が個別で研修を受けた際や、教材や文献等にて知識を得た際には、伝達講習を実施し、全職員へ共有しております。		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		担当スタッフを中心にお子様の成長や課題を共有し、必要時は会議を設け、評価、分析し計画を作成しております。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		担当スタッフを中心にお子様の成長や課題を共有し、必要時は会議を設け、評価、分析し計画を作成しております。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		訪問先施設の園長先生や校長先生、教頭先生、担任の先生方と訪問時や電話にて情報共有をし、訪問先施設での情報も加味した報告書を作成しております。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援前に児童発達支援計画を確認し、計画に沿った支援を行い、評価しております。 また、記録も個別支援計画に沿って、療育の意図や目的、お子さんの様子や反応を記載しております。		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保育所等訪問支援ガイドラインを元に支援計画を作成し、それらを踏まえた支援を行っております。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		個別支援計画を立案し、保護者様へ提示する前には全職員で会議を行い、共有しております。 また、目標に沿って支援が行えているか、定期的に評価しております。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼ミーティングで支援内容や個々の役割の確認を行っております。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		朝礼ミーティングで前日の支援内容や出来事の振り返りと情報共有を行っております。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先施設の理念や特徴に配慮し、見学や記録、情報共有の内容を随時変更しております。		

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		成長療育支援システム（HUG）を利用し記録に残しております。 記録方法は個別支援計画の項目で記録しており、成長や課題を明確化できるように工夫しております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		3～6ヶ月に1回、モニタリングを実施し、定期的に児童発達支援計画の見直しを行っております。必要に応じて期間を変更させていただくこともあります。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		会議が開催される前に、事業所にて会議を設け、全職員で共有、検討した後、会議には事業所長や担当者が参画しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		市の保健センターや障害福祉課、教育委員会と連携しております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		就学相談に参加し、就学時の移行に繋がれるよう支援を行っております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		職員が個別で研修を受けた際や、教材や文献等にて知識を得た際には、伝達講習を実施し、全職員へ共有しております。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		開催される際には、毎回参加しております。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援中にご家族と直接お話をさせていただいたり、定期的にモニタリングを行い、お子様の様子を共有させていただく機会を設けております。必要に応じて訪問看護も行っております。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		講座のようなものは行っていませんが、ご家族がお子さんの対応で悩まれていることがあれば、その都度お話を聞きし、解決策を一緒に考えていけるような体制をとっております。 支援中や支援終了後、モニタリングの際など、スタッフにお声がけいただけたらと思っております。	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		利用開始時の契約の際に、契約書や重要事項説明書を用いて、説明を行っております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		初回訪問時には、資料を用い、事業の趣旨や目的を説明させていただいております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		支援計画の作成前には、保護者様へアセスメントをおこない、課題や困りごと、気になる点等をお聞きしております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		ご家族がお子さんの対応で悩まれていることがあれば、その都度お話を聞きし、解決策を一緒に考えていけるような体制をとっております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○			コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症の影響で今年は実施出来ていませんが、タイミングを見計らい、保護者同士で情報交換出来る場を設けていきたいと考えております。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		定期的なモニタリングや、必要に応じて訪問看護の導入もっており、ご家族からの相談などがあれば、会議を行いスタッフ間で共有し対応しております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		月に1回おたよりを配布して活動内容や行事などをお伝えしております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		専門職の視点で些細な反応や表出を評価し、保護者様と共有しております。また、ジェスチャーや絵カードなどの使用の検討や促しも行っております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		様々な教材や文献等を使用し、保護者様や先生方へのフィードバックを行っております。また、報告書も共有させていただき、今後の保育や教育に活用していただけるようにしております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		訪問終了時、もしくは後程の電話にて情報共有をさせていただいております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		報告書を作成し、フィードバックをさせていただいております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		訪問先施設からの相談も応じさせていただき、専門職の視点での情報共有をさせていただいております。また、先生方が日々ご尽力されていることも参考にさせていただいております。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		必要に応じてマニュアルの見直し、作成を行っております。発生を想定した訓練の実施や、消防署へ依頼し急変対応の研修も行っております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		レポートを作成するとともに、毎月1週目には事例の振り返りを行っております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			